

作成日 令和 年 月 日

| | | | |
|------------|----------------------------|--------|--|
| サークル名 | ひやっ菌！！ | 発表者 | 西田 周代 |
| | | リーダー | 西田 周代 |
| 部署 | 手術室・サプライ | サブリーダー | 松村 千恵 |
| 活動期間 | 平成30年8月～平成31年1月 | メンバー | 西田 周代, 小村 由美 松村 千恵, 山崎 扶有美 益田 量久 |
| 会合状況 | 会合回数：11回 1回あたりの会合時間 30分 | | |
| 所属長/推進メンバー | | 所見欄 | |
| レビュー担当者 | 永澤昌 野田宏美 | | |

テーマ

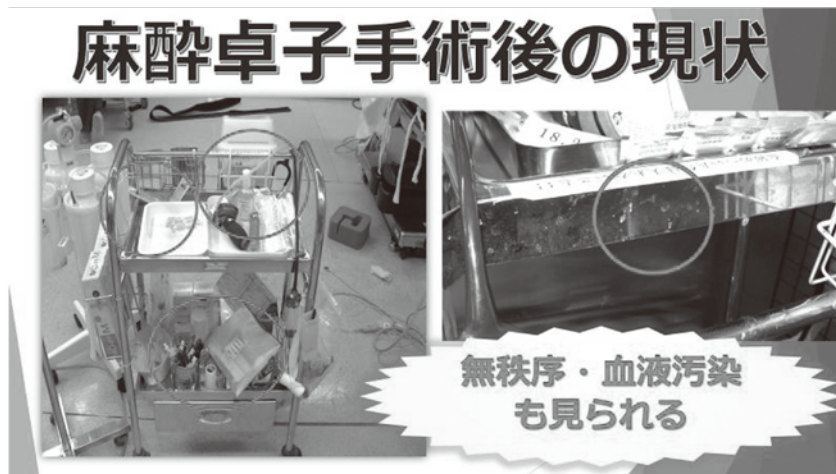
麻酔卓子の清潔化

テーマ選定理由

当院手術室で麻酔導入に必要な物品を設置している『麻酔卓子』があり、この卓子はその都度清潔に使用できているのかを分析し清潔が保持できる新しい麻酔卓子の作成に取り組むため5S活動した。

現状把握

現在使用している麻酔卓子は各部屋に1台配置し全部で6台あり、大きさ、引き出しの位置、設置しているカゴなどもバラバラであった。使用後は、血液汚染もあり、物品も散乱しており、症例毎に清掃し物品の補充している。



| 麻酔卓子補充用チェック表 | | | | |
|-------------------------|----|------|------------------------|----|
| 上段 | | 下段 | | |
| 物品名 | 数 | 確認欄 | 物品名 | 数 |
| 注射用バット(空の状態)・左側 | 1 | | 胃管(栄養カテーテル15Fr) | 1 |
| トップエクステンションチューブ 緑・左側 | 2 | | 20mlチップ付注射器 | 1 |
| 空アンブル入れ | 1 | | 排液用ナイロン袋 | 3 |
| エタノール綿 | 適量 | | カーガルベイスン | 1 |
| 聴診器 | 1 | | エアウェイ(大・小) | 各1 |
| シャープセイフ | 1 | | 呼吸器用マスク(大) | 1 |
| 挿管用バット・右側 | 1 | | 献血缶 | 1 |
| 消毒ゼリー | 5 | | 喉頭鏡ブレード(No4) | 1 |
| キシロカインスプレー(白蓋付) | 1 | | トップインジェクターチューブ 青 | 1 |
| 挿管固定用テープ | 1 | | スプレーノズル | 1 |
| 喉頭鏡の柄 | 1 | | スタイレット | 1 |
| 人工鼻 | 1 | | セボフォルレンボトル | 1 |
| 10ml注射器 緑 | 1 | | テープ3種類(青幅広・白幅細・3M) | 各1 |
| バイトブロック | 1 | | 挿管固定用テープ2種類(透明・白 布) | 各1 |
| 喉頭鏡ブレード (No3) | 1 | | 筆記用具 筒に表示してある定数を 確認 | 一式 |
| トップインジェクターチューブ 青 | 1 | | オルテックス | 1 |
| スプレーノズル | 1 | | | |
| | | 引き出し | | |
| 酸素マスク(大) | 3 | | マギール細子 | 1 |
| 酸素マスク(小) | 1 | | クロスガーゼ | 適量 |
| 酸素カニューラ | 1 | | | |

➔ 38品

検査科にご協力いただき、麻酔卓子の①卓子の左右のアーム部分②上段トレイ右側③上段トレイ左側④下段⑤引き出しの取っ手の計5か所の環境培養を実施した。その結果、培養した5か所すべてからコロニーが検出され、中でも下段引き出しの取っ手の部分から複数のコロニーが検出した。

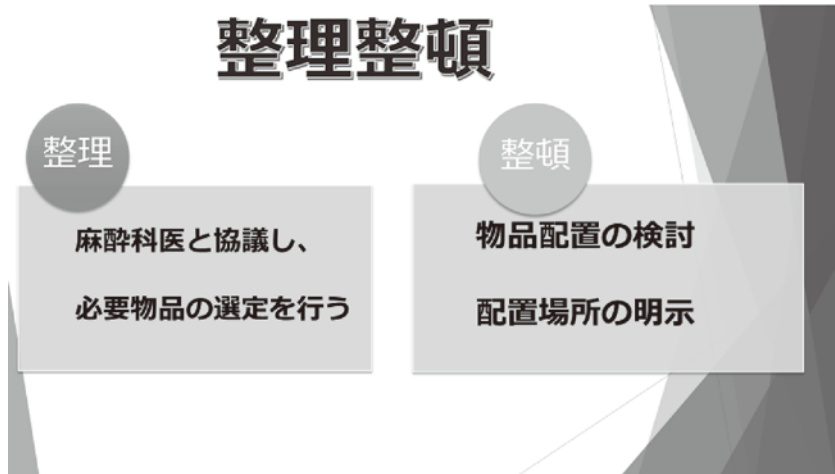


目標設定

清潔・安全に整備された麻酔卓子が、継続使用できる

整理整頓

主に使用する麻酔医師と相談し物品の整理，確認を行い，看護師，AWとの物品，清掃確認を行った。



新しい麻酔卓子を作成し，卓子の^{上段}物品，17品から9品削減した。複数のコロニーが検出された^{下段}は16品から0品にし，全体で38品から26品に減らすことができた。物品を引き出しに収納することでとてもすっきり整理することができ，清掃しやすくなった。

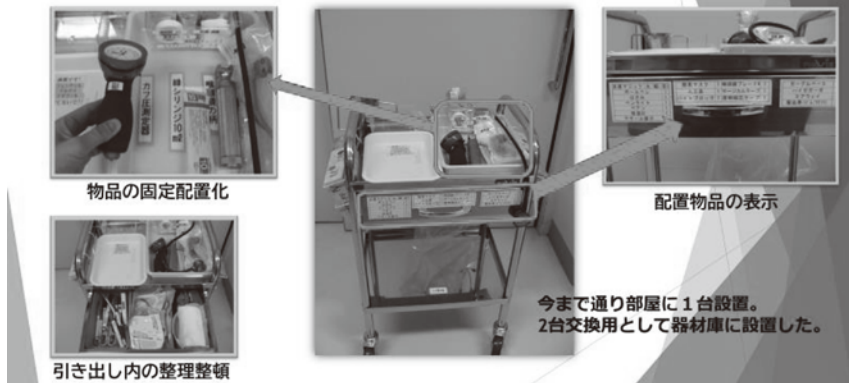


しつけ・定着化

今まで通り部屋に1台設置した。さらに作業効率，時間短縮も考慮し，2台交換用として追加し器材庫に設置した。物品の固定配置化を徹底するためにラベリングした。

以前に配置していた物品のできるものは定数化し部屋に配置した。配置変更した物品は新卓子を見ながら全スタッフで確認した。

新卓子の作成



結果

物品を減らし、整理整頓することで、清潔保持しやすい環境を整えることができ、毎回使用後の清潔は保持できている。2台交換用卓子を作成したことで、次の手術へ清潔な卓子が準備できている。現在は、物品の変更に困ったなどの意見はない。

まとめと課題

今回、物品を整理し清掃しやすく清潔が保持できる麻酔卓子の作成に取り組んだ。この活動が定着し、継続できるようチーム活動での管理方法などさらに課題を明確化し、手術室スタッフ全員でより清潔安全に患者さんが手術を受けられる環境を作っていきたい。

まとめと課題

| | いつ | どこで | 誰が | なにを | なぜ | どのように |
|-----|-------|-----|--------|------------------------|--------------|--------------------|
| 標準化 | TQM活動 | 手術室 | TQMチーム | 新麻酔卓子 | 清潔・安全に使用するため | 作成した |
| 教育 | TQM活動 | 手術室 | TQMチーム | 新麻酔卓子 運用基準 マニュアル | 清潔・安全に使用するため | 作成した |
| | TQM活動 | 手術室 | TQMチーム | 新麻酔卓子 | 清潔・安全に使用するため | 看護師、AW、 医師に伝達した |
| 管理 | TQM活動 | 手術室 | 5Sチーム | 麻酔卓子 | 清潔・安全に使用するため | 定期点検 |